

木村 耕：ヤツガタケシノブ（イノモトソウ科）北海道に産す

北海道大学総合博物館

Osamu KIMURA: A New Record of *Cryptogramma stelleri* (*Pteridaceae*) for Hokkaido, Japan

The Hokkaido University Museum, Hokkaido University, Kita 10 Nishi 8, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0810
JAPAN

E-mail: rockhopper2005@gmail.com

(Accepted on April 8, 2022)

Summary: *Cryptogramma stelleri* (S.G.Gmel.) Prantl (*Pteridaceae*) is newly recorded from Hidakacho, Hidaka Subpref., central Hokkaido, Japan. This plant was found to grow on the shaded side of a limestone cliff at Mt. Futamatadake.

筆者は2020年10月11日、日高山脈北部（北海道日高町）の二岐岳において北海道未報告のシダ植物を発見した。そのため、筆者は北海道森林管理局日高北部森林管理署から高山植物等採取許可を得て2021年7月4日および8月21日に証拠標本を採取した。この標本に基づいて同定作業を行った結果、ヤツガタケシノブ *Cryptogramma stelleri* (S.G.Gmel.) Prantl (イノモトソウ科) と同定でき、本種の北海道新産が確認されたため、ここに報告する。

形態的特徴および同定結果

証拠標本 (SAPS062498, SAPS062499) の形態的特徴は、中池 (1982), 倉田・中池 (1983), 岩槻 (1992), Alverson (1993), Krasnoborov (2000), Zhang et al (2000), ならびに海老原 (2016) の記載文と照合した結果、ほとんどの形質が一致し、ヤツガタケシノブと同定した。

証拠標本を既存文献の記載と照合した結果、葉柄の色は赤褐色を呈し、茶褐色とする中池、わら色とする倉田らの記載とは異なり、赤褐色とする岩槻と海老原の記載に合致した。また胞子葉の幅は2–5 cm であり、この形質について最も詳述している海

老原 (2016) の記載1.8–2.5 cmより明らかに広い値を示した。しかしながら、海外の文献を見ると、この形質は中国で1.8–4 cm (Zhang et al. 2013), ロシアでは1.5–5 cm (Krasnoborov 2000) と記載されており、ロシアの値に最もよく合致した。

考 察

ヤツガタケシノブは、海外ではロシア、中国、台湾、ヒマラヤ、北米、ヨーロッパに広く分布するが (中池 1982, 倉田・中池 1983, 岩槻 1992, 海老原 2016), 国内では本州中部 (長野県, 埼玉県, 山梨県, 静岡県) の高山帯に限られる隔離分布が知られていた (倉田・中池 1983)。

北海道における本種の生育地は、標高1190–1420 m (亜高山帯に相当する標高), ダケカンバ林に覆われた北東–北西向きの露岩地であり、特に岩壁基部の日陰となる湿った岩上に集中していた。本州における生育地は、高山帯にある日陰の湿った岩上とされ (田川 1959), これらの生育環境に大差がないと考えられる。また生育を確認した露岩地はすべて石灰岩からなるが、北米やシベリアでは主に石灰質岩上に生育することが知られている (Alverson 1993, Krasnoborov 2000)。

ヤツガタケシノブは中央アジアから北米にかけての高緯度地域に広く分布し、日本や中国などの中緯度地域では高標高地に遺存的に隔離分布している。今回確認された北海道の同種は、上記の分布の特徴を示すことから、最終氷期後の気温上昇に伴う分布域変動の過程で高標高の石灰岩地に隔

離遺存したものと推測される。

Specimens of *Cryptogramma stelleri* (S.G.Gmel.) Prantl examined: JAPAN. Hokkaido. Hidaka Subpref., Hidaka-cho, Mt. Futamatadake (O.Kimura 21001, 4 Jul. 2021, SAPS062498; O.Kimura 21002, 21 Aug. 2021, SAPS062499).

本報告にあたり、北海道森林管理局日高北部森林管理署には現地における高山植物等の採取許可をいただきました。北海道大学総合博物館の佐藤謙博士、ノーザンクリフフロラ研究所の中川博之氏、さっぽろ自然調査館の丹羽真一氏には現地調査でお世話になり、多数のご助言をいただきました。この場を借りて深く感謝申し上げます。

摘要

ヤツガタケシノブ *Cryptogramma stelleri* (S.G.Gmel.) Prantl(イノモトソウ科) が北海道で初めて記録された。同種は、日高山脈北部二岐岳(日高町)において石灰岩壁基部で日陰となる湿った岩上に生育していた。

References 引用文献

Alverson E.R. 1993. *Cryptogramma*. In: Flora of North

America Editorial Committee (ed.), Flora of North America 2: 137–139. Oxford University Press, New York.

Ebihara A. 2016. The Standard of Ferns and Lycophytes in Japan I. Gakken, Tokyo (in Japanese). 海老原 淳 2016. 日本産シダ植物標準図鑑I. 学研, 東京.

Iwatsuki K. (ed.) 1992. Ferns and Fern Allies of Japan. Heibonsha, Tokyo (in Japanese). 岩槻邦男(編) 1992. 日本の野生植物シダ. 平凡社, 東京.

Krasnoborov I.M. 2000. *Cryptogrammaceae*. In: Malyshev L.L. (ed.), Flora of Siberia 1: 61–62. Science Publishers Inc., Enfield.

Kurata S. and Nakaïke T. 1983. Illustrations of Pteridophytes of Japan, Vol. 1. University Tokyo Press, Tokyo (in Japanese). 倉田 悟, 中池俊之 1983. 日本のシダ植物図鑑 1. 東京大学出版会, 東京.

Nakaïke T. 1982. New Flora of Japan Pteridophyte. Shibundo, Tokyo (in Japanese). 中池敏之 1982. 新日本植物誌シダ編. 至文堂, 東京.

Tagawa M. 1959. Coloured Illustrations of the Japanese Pteridophyta. Hoikusha, Osaka (in Japanese). 田川基二 1959. 原色日本羊歯植物図鑑. 保育社, 大阪.

Zhang G., Alverson E.R. and Metzgar J.S. 2013. *Cryptogramma*. In: Wu Z.Y. and Raven P.H. (eds.), Flora of China 2–3: 178–179. Science Press, Beijing and Missouri Botanical Garden Press, St. Louis.